



細
抄
あ
ま



九曜文庫

澤山

――のいもろくもあつてあつてあつて
あつてあつて

かたもまは
下又同くシラメウラタの管教スルコウ教クのスごくごく
さるいふとアとさるあを又あつてあつて
たああつてあつてあつてあつてあつて
人たさるとあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて

あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて

あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて

あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつてあつてあつて

あつた

くまのこゝろに　くまのこゝろに　くまのこゝろに
あつた

三月十日　たのき　たのき　たのき
あつた

あつた

あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Am... m... u... u...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Am... m...

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, covering the left page of the notebook. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, covering the right page of the notebook. The text is dense and fills most of the page.

ハロウ 後 其の...
英一の...
あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝ

ふらふらと歩きたるは ありてはこゝろあはれなる

こゝろあはれなるは ^うあはれなるは ^うあはれなるは

月さらしに ありてはこゝろあはれなるは

をのこゝろあはれなるは ^うあはれなるは

乃にあり

うきうきと ありてはこゝろあはれなるは

あはれなるは ^うあはれなるは

あはれなるは ^うあはれなるは

あはれなるは ^うあはれなるは

あはれなるは

コフシノコトニヨリテ 古墳の世人 シテサラサラス 識始なる化

コフシノコトニヨリテ 路傍土年 シテサラサラス 春 ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

ありてはこゝろあはれなるは

Handwritten text in cursive script, likely a letter or journal entry, spanning the top half of the page.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page, spanning the top half of the page.

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, spanning the left page of the notebook. The text is written in a fluid, connected style.

Handwritten text in cursive script, continuing from the left page or as a separate entry, spanning the right page of the notebook. The text is written in a fluid, connected style.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 12 lines of cursive writing.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 12 lines of cursive writing.

Handwritten text at the top of the left page.

Main body of handwritten text on the left page, consisting of several lines of cursive script.

Main body of handwritten text on the right page, consisting of several lines of cursive script.

まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど
まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど

まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど
まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど

まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど
まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど
まにまに手紙を書き
たすなほはてしなく
ゆくまじりてはなれど

Handwritten text in a cursive script, likely a personal letter or diary entry. The text is written in dark ink on aged, yellowed paper. It consists of approximately 12 lines of writing, starting with a small mark at the top left and ending with a flourish at the bottom right. The script is highly stylized and difficult to decipher without a key.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. It consists of approximately 12 lines of writing, starting with a small mark at the top left and ending with a flourish at the bottom right. The script is highly stylized and difficult to decipher without a key.

八第ありその中淮南^{シヤク}屋^イと云^レ品^{ヨク}所^{コト}のそ
こへいふれと云^レちるのそくしんく^{ハク}のそくを
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそん

上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそん

るにそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
ちるそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん

上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそん

上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
ちるそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
上^{ハク}のそくしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん
いひ交^ハえぬしそん^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそんしんく^{ハク}しそん

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう（父ヒノツキ）

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

あつちのうらやういふやうにうらやう

Handwritten cursive text on the left page, consisting of approximately 12 lines of script.

Handwritten cursive text on the right page, consisting of approximately 12 lines of script.

かたらふもいふことありてあつたやうなものがたつたやうな
ものなほたらふもいふことありてあつたやうなものがたつたやうな

たつたやうな

金取のついで(花入)

わつたやうな(花入)

たつたやうな(花入)

おし(花入)

あつたやうな(花入)

かたらふもいふことありてあつたやうなものがたつたやうな

あつたやうな

うこの中に(花入)

あつたやうな

あつたやうな

あつたやうな

あつたやうな

あつたやうな

あつたやうな

あつたやうな

たふししうめち補にえんらん

とめりてむい 海のしるぬいあしきしん

ひしひのあし 海のりて明妃トキのしん

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

うらるい

三よのちりるあし 二あし 一あし 三あし

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

故文の詩 流氷床越て青天ニシセウテシツとらるる

あつちとひのあし

たふししうめち 天テげりぬあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

あつちとひのあしとむいしんぬいあしあつちとひ

すまゝに〜あつて 海をたまたり

二月廿日 ころのいひえいし〜あつて

うらゝくえのあつていひ〜あつて

そら〜あつていひ〜あつて

さ〜あつていひ〜あつて

な〜あつていひ〜あつて

ら〜あつていひ〜あつて

竹あつていひ〜あつて

ゴカサケシアラタナサウタラシシニシラタナアキ
五聖三石松竹倚

い〜あつていひ〜あつて

か〜あつていひ〜あつて

ら〜あつていひ〜あつて

く〜あつていひ〜あつて

あ〜あつていひ〜あつて

い〜あつていひ〜あつて

あ〜あつていひ〜あつて

あ〜あつていひ〜あつて

あ〜あつていひ〜あつて

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document. The text is written in a fluid, connected style across several lines. The ink is dark and the paper shows signs of age.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines. The ink is dark and the paper shows signs of age.

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれにさしつかへなく
おとどろくをいふは
おとどろくをいふは

あはれに

いふはたはるくかきし
あしこのうらむかきし
まじりていんかきし

あし 春のよあめを
よきものいふはたはるく
かきし
まじりていんかきし

あしあめをまよ
まじりていんかきし
まじりていんかきし

あしあめをまよ
まじりていんかきし
まじりていんかきし

あしあめをまよ
まじりていんかきし
まじりていんかきし

たすけを乞ふ事いば 臣のいふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事
いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事

いふ事いふ事 詐令に

いふ事いふ事 いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

いふ事いふ事いふ事いふ事いふ事

たして 存る 却の 字とて 一に 固の 字とて
アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル (アハル)

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル (アハル)

アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル (アハル)

アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

アハル アハル アハル アハル

よきこと

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから
のちうら

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから

おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから
おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから
おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから
おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから

おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから

おれはさういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから

おれはさういふことあるからいふにやういふことあるから

て

よすか ぼんぼんおんたのぼんぼん
あーん ーんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん
おんおんおんおんおんおんおん

おんおんおんおんおんおんおん

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

あつちのまにまに
あつちのまにまに
あつちのまにまに

Handwritten text in cursive script, likely a list or series of entries. The text is written vertically on the left page of the notebook.

Handwritten text in cursive script, continuing from the previous page. The text is written vertically on the right page of the notebook.

くわんわんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

たらしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

しんしんしんしんしんしんしんしんしんしんしん

たごとのあつちりさなるわ

ふえにれいのまじりておのれいひはなま

たれしうまぬいしにまはるはなま

いかにまぬいしにまはるはなま

あつちりさなるわ

なるわ

あつちりさなるわ

いかにまぬいしにまはるはなま

なるわ

あつちりさなるわ

なるわ

あつちりさなるわ

なるわ

あつちりさなるわ

なるわ

あつちりさなるわ

なるわ

あつちりさなるわ

よきちをよむに 万葉集の事

とよむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

ことごとく

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにち

六年に 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに

よむにちて 万葉集の事なるをよむに


~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

テウセクヒトニシツクニハシメテキタニカリ

朝聲偏忍初東峯海陸共再久促人

~~~~~

()
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二
 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二
 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二
 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二
 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二
 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二
 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二
 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二
 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二
 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二
 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二
 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二
 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二
 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二
 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二
 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二
 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 10 lines, starting from the top right and moving downwards. The characters are fluid and interconnected, typical of a cursive hand. The first line begins with a long horizontal stroke that spans across the width of the page.

三三
三三
三三

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. It consists of about 10 lines of text, maintaining the same fluid, interconnected style. The lines are more compact than those on the previous page. The text concludes with a series of short, horizontal strokes at the bottom.

いふこと

いふこと
いふこと
いふこと
いふこと

いふこと
いふこと
いふこと
いふこと

いふこと
いふこと
いふこと
いふこと

いふこと

いふこと
いふこと

いふこと
いふこと
いふこと
いふこと

いふこと
いふこと

いふこと

たゞねんよら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

くらり

あめやんごら〜

三月十日 とうきん 拓^{カキ}畧^キありし由^ユの

あめやんごら〜

くらりの下 ありあけら

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

あめやんごら〜

律^{リツ}第一^{ダイ}名^ナ例^{レイ}第一^{ダイ}云^{クニ}九^ク名^ナ者^{シヤ}古^コ名^ナ也^{ナリ}

律^{リツ}第一^{ダイ}名^ナ例^{レイ}第一^{ダイ}云^{クニ}九^ク名^ナ者^{シヤ}古^コ名^ナ也^{ナリ}

律^{リツ}第一^{ダイ}名^ナ例^{レイ}第一^{ダイ}云^{クニ}九^ク名^ナ者^{シヤ}古^コ名^ナ也^{ナリ}

先宿者三載ノ下澤先任ニ善及磨
律に涉及者宿命書既隆政課後
本を先友覚者先不斯友

ぐあしたるは成りまぬやまをさるる
とらさるるよらららららららら
かんらららら三年とらららららら
とららららららららららららら
念とらららら律の文らららららら
とららららら

こらららららららららららららら
あしこららららららららららら

くらららららららららららららら
くらららららららららららららら
くらららららららららららららら
くらららららららららららららら

くらららららららららららららら
くらららららららららららららら
くらららららららららららららら
くらららららららららららららら

Handwritten text in cursive script, top line of the left page.

Handwritten text in cursive script, second line of the left page.

Handwritten text in cursive script, third line of the left page.

Handwritten text in cursive script, fourth line of the left page.

Handwritten text in cursive script, fifth line of the left page.

Handwritten text in cursive script, top section of the right page.

Handwritten text in cursive script, bottom section of the right page.

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, likely a personal letter or diary entry. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in cursive script, first line on the left page.

Handwritten text in cursive script, second line on the left page.

Handwritten text in cursive script, third line on the left page.

Handwritten text in cursive script, first line on the right page.

Handwritten text in cursive script, second line on the right page.

Handwritten text in cursive script, third line on the right page.

の海に... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...
舟... 舟... 舟... 舟...

— 1 —
1

2

3

4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

101

102

103

104

105

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is written in a cursive style and spans the width of the page. It begins with a large initial letter 'ب' (Ba) and continues with several lines of text, including a prominent 'بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ' (In the name of Allah, the Most Gracious, the Most Merciful) at the top. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. It begins with a large initial letter 'ب' (Ba) and continues with several lines of text. The text is dense and fills most of the page. It appears to be a continuation of the same treatise or a related one, written in the same cursive style.

Handwritten text in a cursive script, likely a personal letter or diary entry. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style across several lines.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter, written on aged paper. The text is arranged in several lines, starting from the top right and moving downwards. The script is highly stylized and difficult to decipher without a key or context. The lines of text are as follows:

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter, written on aged paper. The text is arranged in several lines, starting from the top right and moving downwards. The script is highly stylized and difficult to decipher without a key or context. The lines of text are as follows:



